

病棟 8 階 B に入院された患者さん・ご家族の皆様へ

「身体拘束最小化にむけた取り組みに対する看護師の認識および患者の反応」について

はじめに

鳥取大学医学部附属病院病棟 8 階 B では、身体拘束を最小にする取り組みを行っています。2024 年度に病棟 8 階 B に入院された患者さんを対象に、取り組みの効果について、カルテ、看護記録等（以下、「カルテ等」といいます）の診療情報から得られる情報をもとに研究を実施しています。

この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けています。詳細は以下のとおりです。

1. 研究概要および利用目的・方法

本研究では、2024 年 7 月から 2025 年 3 月までの期間に、鳥取大学医学部附属病院病棟 8 階 B に入院された患者さんのカルテ等から情報を集めさせていただき、「身体拘束最小化に向けた取り組み導入後の身体拘束率や看護師の身体拘束に対する認識、実践への達成感・満足感をもたらしたか、患者さんへの効果がどのようなものであったかを明らかにし、さらなる改善策を検討すること」を目的に調査します。すべての情報は、鳥取大学医学部附属病院病棟 8 階 B で集計されます。なお、情報は研究責任者が責任を持って保管、管理します。

本研究の対象となる患者さんは、他の研究対象者への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

2. 取り扱う情報

患者さんのカルテ等の診療情報から以下の項目を集めさせていただきます。

【患者さんの情報】

年齢、性別、職業、家族構成、既往歴、ADL（食事、更衣、入浴、排泄）、喫煙歴、飲酒歴

【患者さんの反応】

看護師の看護実践に対する患者さんの反応（痛み、姿勢、身の回りの環境、排泄状況、睡眠状況、患者さんの表出、ライン類自己抜去（末梢点滴、経管栄養チューブ、ドレーン類）の有無）を看護記録から抽出

3. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から 2027 年 3 月 31 日まで行う予定です。

4. 個人情報保護の方法

患者さんの情報は、研究責任者が責任をもって保管、管理します。また、氏名、イニシャル、住所、電話番号、カルテ番号などの直ちに個人を識別できる個人情報は匿名化*され、本研究では匿名化された情報を使用します。また、本研究でご提供いただいた情報は、本研究目的以外で使用されることはありません。このようにして患者さんの個人情報の管理については十分に注意を払います。

*匿名化について：本研究にご提供いただく情報については、患者さんの氏名、住所、電話番号、カルテ番号など、患者さん個人を直ちに特定できるような情報をすべて削除し、代わりにこの研究用の登録番号をつけます。なお、研究の過程で情報がどの患者さんのものかを知る必要がある場合も想定されます。その場合に備えて、情報と患者さん個人を結びつけることのできる対応表を作成させていただきますが、この対応表は研究責任者によって鍵のかかる保管庫で厳重に管理されます。

5. 研究への情報提供による利益・不利益

利 益・・・今回の研究に情報をご提供いただいた患者さん個人には、特に利益と考えられるようなことはございませんが、研究の成果は、身体拘束を最小とする看護実践に有益となる可能性があります。なお、情報を使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

不利益・・・カルテ等からの情報収集のみであるため、特にありません。

6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

情報は、当該研究の終了について報告された日から 5 年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から 3 年を経過した日のいずれか遅い日までの期間保存します。保存期間終了後は、患者さん個人を特定できない状態にして適切に廃棄します。

7. 研究への情報使用の取り止めについて

患者さん個人の情報を研究に用いられたくない場合には、いつでも取り止めることができます。取り止めに希望された場合でも、担当医や他の職員と気まずくなることはありませんし、何ら不利益を受けることはありませんので、下記【問い合わせ窓口】までお申し出ください。この場合には、個人を特定できない状態にして、速やかに廃棄させていただきます。また、対象者のご家族の方（父母、成人の兄弟、祖父母、同居の親族など近親者）からの本研究への申し出や問い合わせにも対応します。

しかし、取り止めに希望した時点で、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合の

ように、結果を廃棄できない場合もあります。

8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、鳥取大学医学部附属病院看護部の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

9. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、患者さんの個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に患者さんの個人情報 that 明らかになることはありません。

10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

11. 問い合わせ窓口

本研究についてのご質問だけでなく、患者さんの情報が研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、患者さんの情報の使用を望まれない場合など、この研究に関することは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

【研究責任者】

迫田 瑛未 鳥取大学医学部附属病院 看護部 看護師
〒683-8504 鳥取県米子市西町 36-1
TEL：0859-38-6928

＊この研究に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲載しております。

(<https://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/departments/center/amirt/2115/3186/3294/>)